

人生にかがやきを



ののいちマナビィフェスタ 2022

にぎわいの里ののいち カミーノで3月5日(土)・6日(日)の両日に渡り、市制施行10周年を記念したののいちマナビィフェスタ2022を開催しました。このイベントは、こころの豊かさや生きがいにつながる生涯学習のお祭りとして毎年開催しているものです。今回も新型コロナウイルス感染症対策を十分に行いながら、公民館サークルや各種団体が日ごろ習得した成果や取り組みを発表しました。会場を埋め尽くす作品の数々からは、遺憾なく発揮された才能や努力、楽しんで学習する姿が感じられました。



①ステージ発表を行う郷吟詠会の皆さん②会場に華を添える生け花の数々、明倫高校華道部からの発表もありました③若い人もチラホラ、プロ棋士藤井聰太さんの影響があるのかも④サークルによる力作が所狭しと飾られていました⑤各種ワークショップも大人気です



感謝の思いを風にのせて

市内小中学校 卒業式

3月11日(金)に中学校、17日(木)に小学校の卒業式が挙行され、中学生476人と小学生570人が学び舎を旅立ちました。野々市中学校では、石井利幸校長が「可能性を自分で潰すことなく、粘り強く取り組んでください」と式辞を述べ、卒業生代表の東優芽さんが「休業や行事の中止で当たり前のありがたさを知りました。一歩一歩自分の足で歩き、私たちだけの正解を探します」と答えました。式典後には校舎を出て、3年間の感謝を込めてRADWIMPSの『正解』を合唱しました。



日常を「価値のある感謝すべきもの」と話したのが印象的でした。

まちの話題 Focus

皆さんの周りの楽しい話題やイベントなどの情報をお聞かせください。
市民協働課 (☎ 227-6056)

ツバキに魅せられた2日間

花と緑ののいち椿まつり 2022

野々市に春の訪れを告げるまつり「のいち椿まつり」が3月12日(土)・13日(日)に開催されました。会場となった文化会館フォルテやののいち椿館では、色とりどりの多様なツバキが来場者を迎えました。街中のツバキをボランティアガイドののいち里まち倶楽部のガイドと巡る「椿の里ちょっとウォーク」やのいち椿館のツバキを管理人が案内する「ガイドツアーア」も大人気で、参加者は今まで知らなかったまちやツバキの新たな一面を楽しんでいる様子でした。

